

Press Release

トリナ・ソーラー、2015 年第 2 四半期の業績を発表

常州(中国)発 2015 年 8 月 18 日/PRNewswire/ -- 太陽電池(「PV」)モジュール、ソリューションおよびサービスにおいて世界の PV 業界をリードする Trina Solar Limited(NY 証券取引所:TSL)(「トリナ・ソーラー」または「当社」)は本日、2015 年第 2 四半期の決算報告を発表しました。

2015 年第 2 四半期の財務・業績のハイライト

- ・トリナ・ソーラーの製造施設からのモジュール総出荷量は 1,231.6MW(内訳は、社外への出荷 1,000.7MW、当社自身の下流部門の太陽光発電プロジェクトへの出荷 230.9MW)で、前期比 20%増、前年比 30.6%増となっている。一方、当社ご案内の見込み総出荷量は 1,100MW から 1,140MW。
- ・当四半期にグリッドに接続された太陽光発電プロジェクトは合計 121.3MW(当社のご案内は 65MW から 70MW)
- ・純収入は 772.9 百万ドルで、前四半期比 29.5%増、2014 年第 2 四半期比 39.2%増
- ・粗利益率は 20.0%。一方、前四半期は 18.0%、2014 年第 2 四半期は 15.4%だった。
- ・営業利益は 60.7 百万ドルで、前四半期比 108.1%増、2014 年第 2 四半期比 286.5%増
- ・純利益 43.1 百万ドルで、前四半期比 174.8 %増、2014 年第 2 四半期比 317.8%増
- ・完全希薄後の米国預託株式(「ADS」、ADS 1 株が当社の普通株式 50 株に相当する)1 株当たり利益は 0.42 ドルで、前四半期は 0.16ドル、2014 年第 2 四半期は 0.14ドル
- ・トリナ・ソーラーは、2015 年度の PV モジュールの総出荷量を、4.4GW から 4.6GW という当初のご案内の数値から 4.9GW から 5.1GW に引き上げた。これにより、700MW から 800MW の PV モジュールが当社の太陽光発電プロジェクトに出荷され、総出荷量は 2014 年比 33.9%から 39.3%増となる。

トリナ・ソーラーの会長兼最高経営責任者の高紀凡(Mr. Jifan Gao)は、次のようにコメントしました。

「当社は、2 四半期連続で新記録を達成し、第 2 四半期は上流、下流の両部門において、財務と営業の両面のほぼすべての指標でこれまでで最強の四半期となりました。単に 1.23GW という出荷量の新記録を樹立しただけではなく、利益性の高い成長に焦点を合わせる中、売上及び利益を大幅に増加させファンダメンタルズを改善することができました。私たちは、サプライチェーン・マネジメントの継続的改善による費用削減、技術開発ならびに有望で成長の早い市場への当社の資源の戦略的な配置を組み合わせることによって今回の結果を導きました。

第 2 四半期の世界のソーラー・マーケットにおける需要は、中国、米国及びインドを筆頭に引き続き上昇傾向にあります。当社のアセットライクな能力の拡大、中国や海外の多様なパートナーとの協力、そして効率的なサプライチェーン・マネジメントが、強いバランスシートを維持しつつ、製造面での柔軟性を維持し、上流、下流両面での成長機会を掴み取ることを可能にしています。我々は、当社の業界トップの生産規模やコストリーダーシップとともに、これらの戦略的施策の有効性を信じ、業界再編の時期に自社の業界内でのポジショニングをうまく実行することができました。

先進のバックコンタクト(「IBC」)技術を使った高効率セルの初期テストを含む、当社の技術開発への熱心な取り組みが素晴らしい結果を生み出し続けています。当社の太陽光発電技術国家重点実験室の科学者や研究者が、低コストの工業用 IBC セルのパイロットラインを初めて設置しました。これにより、市場トップレベルの 23.1%という変換効率率を達成し、平均変換効率も 22%以上となっています。私たちは、特殊な気候や個別の利用形態に応じた新たな技術のほか、LCOE(均等化発電原価)の削減にも取り組んでいるため、よりスマートな PV 製品も開発し続けていきたいと思っています。

当社の下流部門では、31.3MW の分散型発電(「DG」)を含む 121.3MW のプロジェクトをグリッドに接続することにより、当四半期の目標を遥かに超えることができました。目標達成を可能としたのは、変化する市場傾向への迅速な対応、優れたプロジェクト実行力の提供および多様な資金調達チャネルの活用です。中国のモジュール・プレイヤーの中で最初に DG セクターに参入したことによるアドバンテージや当社の上流部門事業での卓越性により、ここ数年で中国のソーラー・マーケットにおいて最も成長の早いセグメントとなる可能性のある DG セグメントでのリーダーとしての位置を獲得することができたのです。

今後の見通しとして、世界のソーラー・マーケットにとって記録となる年が到来すると予想しています。中国政府が再生可能エネルギーを最優先事項とし、2015年のグリッド接続の目標達成に熱心であることから、中国は現在よりさらに大きな需要を生み出す構えです。私は、当社の世界トップレベルの技術、ブランド力と優れた製品が、当社の市場での主導的な地位を今以上に不動のものとしてくれることに自信があります。当社は、世界をリードするモジュールメーカーであり続けながら、同時に、世界的に根強い需要から利益を得、当該セクターの成長を上回り、第一級のプロジェクト運営者や開発者になるための好位置につけています。本年下半期は、当社の確固たる認知度を前提に、4.9GW から 5.1GW の間と修正された年間のモジュール出荷量を達成することに自信があります。これは、4.4GW から 4.6GW の間という当初の予測に対し 10%以上上回っています。

2015年第2四半期の業績

純収入

純収入は 772.9 百万ドルで、前四半期比 29.5%増、前年同期比 39.2%増でした。総出荷量は 1,231.6MW(内訳は、収入として認識された社外への出荷が 1,000.7MW、当社自身の下流部門の発電プロジェクトへの出荷が 230.9MW)で、前四半期は 1,026.2MW(内訳は、収入として認識された社外への出荷が 891.7MW、内部への出荷が 134.5MW)、前年同期は 943.3MW(内訳は、社外への出荷が 794.6MW、内部への出荷が 148.7MW)でした。収入および出荷量の前四半期比増及び前年同期比増の主な理由は、中国、米国及び新興成長市場での需要の伸びによるもので、ヨーロッパおよび日本における再生可能エネルギーの新たな固定価格買取制度の効果の結果としての第2四半期の季節的な需要減の相殺に役立ちました。

粗利益および粗利益率

粗利益は 144.9 百万ドルで、前四半期は 100.3 百万ドル、前年同期は 80.2 百万ドルでした。粗利益率は 20.0%で、前四半期は 18.0%、前年同期は 15.4%でした。粗利益率の前四半期比増の主な理由は、規模の経済性の拡大と営業効率の向上による 1 ワット当たりの当社のコスト減であり、これらが1ワット当たりの材料費と労務費を押し下げました。粗利益率の前年同期比増の主な理由は、当社の1ワットあたりのコストの年間の減少が当社の平均販売価格(ASP)の下落を上回ったためです。

営業費用、営業利益および営業利益率

営業費用は 84.2 百万ドルで、前四半期比 18.3%増、前年同期比 30.4%増でした。前四半期比増の主な原因は、販売費、とりわけ出荷量の増加による発送費の増加です。純収入に対する営業費用の割合は当四半期は 11.6%であり、前四半期の 12.8%や前年同期の 12.4%に比べ減少しています。当四半期の営業費用には、3.1百万ドルの貸倒引当金戻入額(前四半期は 0.06 百万ドル)が含まれています。

結果として、営業利益は 60.7 百万ドルで、前四半期は 29.2 百万ドル、前年同期は 15.7 百万ドルでした。営業利益率は 8.4%で、前四半期は 5.2%、前年同期は 3.0%でした。

純支払利息

純支払利息は 12.4 百万ドルで、前四半期は 10.7 百万ドル、前年同期は 8.1百万ドルでした。

為替差損益

為替差益 5.1 百万ドルを計上し、これには外国為替デリバティブ商品の公正価額の変更による差損 0.9 百万ドルが含まれています。前四半期は 1.7 百万ドルの差損、前年同期は 3.3 百万ドルの差益でした。

法人所得税費用

法人所得税費用は 11.8 百万ドルで、前四半期は 3.2 百万ドル、前年同期は 2.2 百万ドルでした。前四半期比増の主な理由は、中国及び海外の子会社が、太陽電池業界と当社事業の継続的成長に伴い、より大きな利益を生み出しているためです。

純利益およびADS一株当たり利益

純利益は 43.1 百万ドルで、前四半期は 15.7 百万ドル、前年同期は 10.3 百万ドルでした。

純利益率は 6.0%で、前四半期は 2.8%、前年同期は 2.0%でした。

トリナ・ソーラーの普通株主に帰属する純利益は 40.9 百万ドルで、前期は 13.9 百万ドル、前年同期は 10.7 百万ドルでした。

完全希薄化後の ADS 一株当たり利益は 0.42ドルで、前四半期は 0.16ドル、前年同期は 0.14ドルでした。

財務状態

2015年6月30日現在、当社が保有している現金および現金同等物ならびに拘束預金は616.3百万ドルでした。銀行借入金総額は1,019.1百万ドルで、そのうち924.2百万ドルは短期借入金と1年以内返済予定の長期借入金でした。

2015年6月30日現在の株主資本は1,031.6百万ドルで、前四半期末日現在の988.4百万ドルから増加しました。

営業および事業の最新情報

製造能力

2015年6月30日現在の当社の年換算の製造能力は以下の通りでした。

- ・ 社内のインゴットの製造能力 約 2.3GW
- ・ ウエハの製造能力 約 1.8GW
- ・ PVセルの製造能力 約 3.2GW
- ・ モジュールの製造能力 約 4.4GW

太陽光発電プロジェクト開発

当社のご案内では、65MWから70MWを見込んでいたのに対し、2015年第2四半期中、中国の31.3MWのDGプロジェクト及び90MWのユーティリティプロジェクトを含めて、合計121.3MWの太陽光発電プロジェクトをグリッドに接続しました。90MWのユーティリティ太陽光発電プロジェクトは総出力300MWのプロジェクトの一部である雲南省の70MWのプロジェクトと、新疆ウイグル自治区の20MWのプロジェクトで構成されています。一方、31.3MWのDGプロジェクトは山東省の13.7MWと浙江省の14.5MWのプロジェクト並びに上海の3.1MWのプロジェクトから成っています。

加えて、第3期四半期中の2015年8月18日までに合計53.9MWのユーティリティとDGプロジェクトをグリッドに接続しました。

英国では、ノーフォークの50.0MWの太陽光発電所をBluefield Solar Income Fund Limitedに売却しました。売却収入の大半は当四半期に計上され、残りの3百万英国ポンドは、関連株式取得契約に従って一定の条件が満たされた段階で計上されます。

2015年6月30日現在、当社は合計358.5MWの下流部門の営業資産を有しており、それにより、中国での336.3MW、米国での4.2MW、ヨーロッパでの18.0MWを含む発電を行っています。

第3四半期および2015年度に関するご案内

2015年第3四半期に関するご案内

1,450MWから1,500MWのPVモジュールを出荷し、その内の170MWから190MWは当社の下流部門のPVプロジェクトに出荷する予定で、下流部門への出荷による収入は計上されません。2015年第3半期中に180MWから200MWのPVプロジェクトをグリッドに接続することを見込んでいます。

2015年に関するご案内

2015年度の製造能力

当社は、2015年末時点で年換算で下記の製造能力を達成すると予想しています。

- ・ インゴットの製造能力約 2.5GW (当初のご案内は 2.2GW)
- ・ ウエハの製造能力約 1.8GW (当初のご案内は 1.7GW)
- ・ PVセルの製造能力約 3.5GW
- ・ モジュールの製造能力約 4.8GW

インゴットとウエハの製造能力の拡大は、主として当社の既存設備のアップグレードや技術の進歩によるものです。

PVモジュールの年間総出荷量の予想値を、当初ご案内した4.4GWから4.6GWまでの間から、4.9GWから5.1GWの間に引き上げます。その内の700MWから800MWは当社の下流部門プロジェクトへの出荷となる予定です。総出荷量は2014年度の33.9%から39.3%増に相当します。

世界全体で 700MW から 750MW の下流部門の太陽光発電プロジェクト(中国国内の DG プロジェクトの 30%~40%を含む)をグリッドに接続するという通年の指針をあらためて表明します。

■ Trina Solar Limited (トリナ・ソーラー)

トリナ・ソーラー(NY証券取引所:TSL)は、太陽電池モジュールおよび太陽光発電システムインテグレーションのグローバルリーダーです。1997年に太陽光システムインテグレーターとして設立以来、トリナ・ソーラーは、世界中の施工、販売、ディベロッパーなどのパートナーの皆様と共に、“Smart Energy Together”(「みんなでスマートエネルギー」)を推進しています。優れた革新性、高品質、垂直統合による一貫生産体制、環境責任を軸にトリナ・ソーラーはより良い社会づくりに取り組んでいます。詳しくは、<http://www.trinasolar.com>をご覧ください。

【本件に関するお問合せ】

トリナ・ソーラー・ジャパン株式会社 プレス担当:春日(マーケティング)

TEL.03-3437-7000 (受付時間:月~金 ※祝日を除く 9:00~18:00)

Trina Solar Limited
要約連結損益計算書(未監査)
(単位:1,000 米国ドル、ADS および株式のデータを除く)

	下記の日付に終了した3か月間		
	2015年 6月30日	2015年 3月31日	2014年 6月30日
純収入	\$722,942	\$558,089	\$519,425
売上原価	578,082	457,768	439,190
粗利益	<u>144,860</u>	<u>100,321</u>	<u>80,235</u>
営業費用			
販売費	43,715	35,780	34,275
一般管理費	32,450	27,708	25,116
研究開発費	8,012	7,679	5,145
営業費用合計	<u>84,177</u>	<u>71,167</u>	<u>64,536</u>
営業利益(損失)	60,683	29,154	15,699
為替差益(差損)	6,000	(6,691)	2,166
支払利息	(13,036)	(11,363)	(8,770)
受取利息	668	642	664
デリバティブの公正価額変動利益	(925)	5,250	1,168
その他の利益(純額)	1,416	2,166	1,545
税引前利益(損失)	<u>54,806</u>	<u>18,888</u>	<u>12,472</u>
法人所得税(費用)	(11,755)	(3,222)	(2,168)
純利益(損失)	43,051	15,666	10,304
非支配持分に帰属する(利益)/損失	<u>(2,140)</u>	<u>(1,753)</u>	<u>424</u>
Trina Solar Limited に帰属する純利益	<u>\$ 40,911</u>	<u>\$ 13,913</u>	<u>\$ 10,728</u>
ADS*1 株当たり利益(損失)			
基本的	\$ 0.48	\$ 0.17	\$ 0.15
希薄後	\$ 0.42	\$ 0.16	\$ 0.14
加重平均ベースの発行済 ADS*			
基本的	84,459,232	84,296,573	73,361,347
希薄後	105,239,740	97,161,189	76,707,976

*「ADS」は、当社の米国預託株式を指し、1株が普通株式50株に相当します。

Trina Solar Limited
要約連結包括的利益計算書(未監査)
(単位:1,000 米国ドル)

	下記の日付に終了した3か月間		
	2015年 6月30日	2015年 3月31日	2014年 6月30日
純利益(損失)	\$ 43,051	\$ 15,666	\$ 10,304
その他の包括的利益(損失):			
為替換算調整	699	(150)	(746)
包括的利益(損失)	<u>43,750</u>	<u>15,516</u>	<u>9,558</u>
非支配持分に帰属する包括的(利益)/損失	<u>(2,279)</u>	<u>(1,515)</u>	<u>421</u>
Trina Solar Limited に帰属する包括的利益	<u>\$ 41,471</u>	<u>\$ 14,001</u>	<u>\$ 9,979</u>

Trina Solar Limited
要約連結貸借対照表(未監査)
(単位:1,000 米国ドル)

	2015 年 6 月 30 日現在	2015 年 3 月 31 日現在	2014 年 6 月 30 日現在
資産			
流動資産:			
現金および現金同等物	\$ 456,537	\$ 516,026	\$ 452,156
拘束預金	159,714	166,857	110,517
棚卸資産	351,784	342,699	451,218
売却用開発プロジェクト資産	24,787	80,916	47,164
売掛金(純額)	633,262	568,380	457,812
当期分前払金(純額)	55,064	42,239	58,771
前払費用およびその他の流動資産(純額)	160,936	136,302	132,985
流動資産合計	1,842,084	1,853,419	1,710,623
有形固定資産(純額)	1,544,567	1,304,223	1,019,506
(\$687,879、\$457,452 および \$170,277 の所有用開発プロジェクトの各決算時期の資産を含む)			
売却用開発プロジェクト資産	-	-	1,980
土地使用権(純額)	52,600	52,595	48,532
前払金(当期分差引後)	14,222	15,730	35,041
関係会社株式投資	26,318	25,835	11,620
繰延税金資産(純額)	29,965	30,619	47,188
その他の非流動資産	81,844	55,956	5,645
資産合計	\$ 3,591,660	\$ 3,338,377	\$ 2,880,135
負債および株主資本			
流動負債:			
短期借入金(長期借入金の当期支払分を含む)	\$ 924,229	\$ 883,823	\$ 669,472
買掛金	800,981	714,623	728,730
未払費用およびその他の流動負債	262,879	261,161	161,517
流動負債合計	1,988,089	1,859,607	1,559,719
長期銀行借入金(当期支払分除く)	94,826	28,378	105,223
優先転換社債	287,500	287,500	172,500
未払保証費用	115,195	109,102	89,977
その他の非流動負債	41,620	35,687	20,201
負債合計	2,527,230	2,320,274	1,947,620
普通株式	43	43	41
資本剰余金	755,668	753,892	719,814
利益剰余金	257,531	216,620	180,605
その他の包括的利益累計額	18,358	17,799	12,440
Trina Solar Limited 株主資本合計	1,031,600	988,354	912,900
非支配持分	32,830	29,749	19,615
株主資本合計	1,064,430	1,018,103	932,515
負債および株主資本合計	\$ 3,591,660	\$ 3,338,377	\$ 2,880,135